

平成25年第4回定例会 一般質問

川越 信男 議員	-----	P. 1 ~ 2
感王寺 耕造 議員	-----	3
堀内 貴志 議員	-----	4
大蘭 藤幸 議員	-----	5
川畑 三郎 議員	-----	6
田平 輝也 議員	-----	7
池山 節夫 議員	-----	8 ~ 9
北方 貞明 議員	-----	10
堀添 國尚 議員	-----	11
持留 良一 議員	-----	12 ~ 15
宮迫 泰倫 議員	-----	16
川尻 達志 議員	-----	17
池之上 誠 議員	-----	18 ~ 19
徳留 邦治 議員	-----	20

川 越 信 男 議 員

一問一答方式

1 乳幼児等医療費助成制度について

市 長
関 係 課 長

- (1) 乳幼児等医療費助成制度の県内の状況は
- (2) 本市の過去3年間の乳幼児等医療費の推移と全額無料にした場合の財政負担は
- (3) 乳幼児等医療費の自己負担分の無料化について

2 地域の元気臨時交付金について

市 長
関 係 課 長

- (1) 元気臨時交付金事業と発注状況は
- (2) 事業効果と費用対効果、評価は
- (3) 基金と来年度以降の状況は

3 橋梁対策について

市 長
関 係 課 長

- (1) 垂水市が所管する橋梁は
- (2) 老朽化した橋梁の耐震状況及び安全点検は
- (3) 国土強靱化対策への取組は

4 高峠のメガ・ソーラーについて

市 長
関 係 課 長

- (1) 現在の進捗状況は

(2) 今後の計画は（なぜ遅れているのか。）

(3) これからの高峠開発の考えは

5 環境問題について

市 長
関 係 課 長

(1) 大気汚染PM2.5と健康被害は

(2) 監視体制と市民への情報は

(3) 健康被害発生時の周知は

(4) PM2.5の測定・公表は

感 王 寺 耕 造 議 員

一問一答方式

1 農業政策の見直しについて

市 長
関 係 課 長

(1) 今回の見直しの内容は

(2) コメ政策の見直しによる本市水田農業への影響と今後の
対策は

2 新規就農者対策について

市 長
関 係 課 長

(1) 就農者増加への対策は

(2) リース事業等への考えは

堀内 貴志 議員

一問一答方式

1 「森の駅たるみず」を活かした垂水市の観光振興について

市長
関係課長

(1) 森の駅たるみずの経営の在り方と実績について

(2) 今後の集客の取組と方向性について

(3) 森の駅たるみずの指定管理者制度導入への検討の時期について

(4) 森の駅たるみずを拠点とした垂水市の観光誘致の在り方について

2 学校給食費の在り方について

市長
教育課長
関係課長

(1) 未納及び滞納者の実態について

(2) 子育て支援の一環として学校給食費の無料化について、検討できないか。

大 蘭 藤 幸 議 員

一問一答方式

- | | | | |
|---|----------------------|---|-------|
| 1 | 城山団地取付道の整備は | 市 | 長 |
| | | 関 | 係 課 長 |
| 2 | 協田市木線と国道との取付は | 市 | 長 |
| | | 関 | 係 課 長 |
| 3 | 所管課の統廃合を問う。 | 市 | 長 |
| | | 関 | 係 課 長 |
| 4 | 市町村設置型浄化槽は | 市 | 長 |
| | | 関 | 係 課 長 |
| 5 | 垂水スローリー条例（仮称）の設置を願う。 | 市 | 長 |
| | | 関 | 係 課 長 |

川 畑 三 郎 議 員

一 括 方 式

1 農用地区変更の現状は

市 長

関 係 課 長

2 しおかぜ街道事業の進捗状況は

市 長

関 係 課 長

3 道路整備について（降灰除去など）

市 長

関 係 課 長

田 平 輝 也 議 員

一問一答方式

1 大隅半島の観光開発について

市 長
関 係 課 長

(1) 佐多岬への観光バスの現状と現在の利用状況は

(2) 本市の観光に対してどのような効果があったのか。

2 市庁舎の今後の計画は

市 長
関 係 課 長

(1) 市庁舎の耐用年数と耐震構造について

(2) 建設などについての長期的な計画及び検討は

3 本市における一人暮らしの対策は

市 長
関 係 課 長

(1) 独居老人の現状は（県、本市の現状は）

(2) 本市における各施設への入所待機者の方は

(3) 生活支援が必要な一人暮らし（障害者等）の現状は

4 起業支援事業について

市 長
関 係 課 長

(1) 起業支援事業などで本年度はどのような事業があったのか、内容と雇用について

池 山 節 夫 議 員

一問一答方式

1 観光について

市 長
関 係 課 長

(1) 佐土原入城イベントと宮崎市との今後について

(2) 宇喜多秀家公と岡山市との今後について

2 高齢者福祉について

市 長
関 係 課 長

(1) 介護保険制度、介護施設について

(2) 認知症と高齢者見守りについて

(3) 民生委員について

3 再生可能エネルギーについて

市 長
関 係 課 長

(1) 太陽光発電について

(2) エネファームについて

(3) 木質バイオマスについて

4 学校教育について

教 育 長
関 係 課 長

(1) 学力テストについて

(2) 義務教育について

(3) 公立学校の民間委託について

(4) 小・中学校のトイレについて

北 方 貞 明 議 員

一問一答方式

- 1 安心安全のまちづくりについて 市 長
関係課長
- (1) 防災ラジオの配布について
- (2) 災害時の生活用水と井戸水活用について
- 2 観光について 市 長
教 育 長
関係課長
- (1) しおかぜ街道終原から浜平間について
- (2) サイクリングステーションの自転車貸出しについて
- (3) 教育旅行の民泊の基金について
- (4) 森の駅のガス給湯器について
- (5) 南中跡地の利活用について
- 3 社会教育関係について 教 育 長
関係課長
- (1) 図書館の全祝日開館について
- (2) 地区公民館について
- 4 財政調整基金について 市 長
関係課長
- (1) 財政調整基金は、平成26年度目標額7億円、平成24年度で13億円に達しているが、今後の見通しと目標額は

堀 添 國 尚 議 員

一 括 方 式

1 人権擁護委員制度について

市 長

関 係 課 長

(1) 現状と課題について

2 市営住宅について

市 長

関 係 課 長

(1) 安全性と居住性の改善について

3 国道220号について

市 長

関 係 課 長

(1) 今後の整備計画について、具体的には、遮断機の撤去についての計画は進められているのか。

持 留 良 一 議 員

一問一答方式

1 来年度予算への考え方と市民の暮らしを守る対策について

市 長

関 係 課 長

(1) 来年度予算の考え方

ア 税金の使い方は、暮らし、福祉優先に

(2) 消費税増税と社会保障の新たな負担の問題

ア 市民生活への影響

イ 社会保障で新たな負担は（社会保障改革プログラム）

(3) 市民の暮らしを守り支える対策の検討を

ア 「公私の扶助」の具体化（判断）は、どうなっているのか。

イ 「非婚の母」にみなし寡婦控除適用へ（最高裁の判決を受けて）

ウ 子育て支援策の充実

2 地域経済活性化対策について

市 長

関 係 課 長

(1) 住宅リフォーム助成制度の今後の方向性

ア 予算の執行状況と経済効果は

イ 地域経済活性化（雇用と仕事起こし）のためにも更なる予算化（補正か新年度予算で）を

(2) 「商店（店舗）版リフォーム助成制度」の検討を

ア 地域経済活性化と集客力の向上を目標に
(群馬県高崎市/長崎県大村市等)

3 福祉行政について

市 長
関係課長

(1) 生活保護行政「親族扶養が要件」は誤りの問題
(憲法で保障された生活保護の受給権の侵害)

ア 11月8日付けの厚生労働省の事務連絡の内容は（簡単に）

イ 本市の内容及び実態は、「保護のしおり」等に明記されていなかったか。

ウ あったのであれば、今後の対応について（是正も含め）

(2) 介護保険改革の中止を（国へ強く働きかけよ）

ア 「訪問・通所介護」の受皿はあるのか。

イ 「訪問介護、通所介護の切捨てをやめ、要支援サービスの拡充を」と求めるべきではないか。

ウ 低所得者への利用料の軽減策を（特別の事情の考慮）

4 環境行政について

市 長
関係課長

(1) 環境基本条例案

目的の達成と実効性のある条例にするために

- ア 公共施設の整備等の推進
- イ 年次報告—報告書の作成と公表
- ウ 国の位置付け
- エ 財政上の措置—施策の推進をするため財政上の措置
- オ 財政的支援—市民及び事業者への支援
- カ 開発事業等に係る問題（環境への配慮）

5 教育行政について

教 育 長
関係課長

(1) 学力テスト 学校別の結果公表容認

- ア 公表による「問題」の認識について
- イ 公表の「判断」の方向について

6 農業行政について

市 長
関係課長

(1) 「農地中間管理機構」法案について

- ア 地域農業の振興につながるのか。

- イ 課題や問題点の認識はあるのか。
- (ア) 地域農家の排除にならないか。
 - (イ) 条件の悪い農地の切捨てにならないか。
 - (ウ) 地域の権限を奪うことにならないか。(市・農業委員会の意見の反映は)

- 1 「住んで良かったと思えるまちづくり」及び「誇りの持てるまちづくり」について 市 長

本市は、二元代表制でいろいろなことを決めていく。そして、最終的に決断をして決めていくというのは市長の仕事です。ベター、ベストな選択肢を選択して行くように努力してきた。見方によってそのプロセスにおいてなかなか決められない状況もあります。そのことは御理解をいただきたいとは、どういうことか。

川 尻 達 志 議 員

一問一答方式

1 子供の学力の低下について

教 育 長

関 係 課 長

(1) その要因は、どうとらえているか。

(2) 最近、期限付きの教員が増加しているが、子供及び保護者との関係は

2 公共工事について

市 長

関 係 課 長

(1) 業者の弱体化が言われているが、本市の現状は

(2) 業者のランク付けが変更になったが、その理由は

池 之 上 誠 議 員

一問一答方式

1 教育行政について

教 育 長
関 係 課 長

(1) 高校再編の現状

ア 大隅地域高校再編と垂水高校の現状

イ 高山高校と楠隼高校との比較

ウ 地域への影響

(2) 中学校跡地利活用について

ア それぞれの跡地利用計画について

イ 小学校統合を踏まえた跡地利用

(3) 中央運動公園について

ア 垂水中央運動公園施設のあり方検討委員会について

イ 現状と方向性

2 財政改革について

市 長
関 係 課 長

(1) わたりの現状と財政改革への影響について

3 住宅補助事業について

市 長
関 係 課 長

- (1) 垂水市住宅用太陽光発電設置事業補助金
- (2) 垂水市小型合併処理浄化槽設置整備事業補助金
- (3) 垂水市住宅リフォーム促進事業補助金等の実績について

徳 留 邦 治 議 員

一問一答方式

1 臨時職員、公社職員の待遇について

市 長
関 係 課 長

(1) 各課の臨時職員数

(2) 公社職員の数

2 決算委員会の参考資料の提出について

市 長
関 係 課 長

(1) 異動に対する各課の対応

3 元気交付金の活用について

市 長
関 係 課 長

(1) 各課の振分け